

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 公民館の利用許可に関すること。 (2) 公民館の維持管理に関すること。 (3) 利用料金の収受に関すること。 (4) 広く市民の生涯学習を推進するために必要な事業を行うこと。

4. 採点表		評価項目		細目	配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※95%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	95%未満～85%:3点 ただしコロナの影響を考慮する。	平均値比(%)=(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値)	4点			
						平均値比(86%)=利用率(26.2%)÷30.5%(上記①適用)						
		②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※95%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	85%未満:2～0点 ただしコロナの影響を考慮する。	平均値比(%)=(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値)	4点				
					平均値比(49%)=利用人数(延べ19,374人)÷39,910人(上記①適用)							
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P71～P74 ①養正公民館まつり(展示・ステージ部門)(1回・延べ438人) ②地域意識醸成事業(地域交流・連携事業) (1)ひよこのひろば「えいごでリトミック」「はじめてのたいそう」(2講座7回・延べ184人) (2)養正健康フェスティバル2021(1回50人) (3)養正元気サロン「らくらく筋力アップ体操」(通年14回・延べ565人) (4)こころあったかクリスマス！サンタさんからのおくりもの(展示1か月・延べ288人) ＋小・中学生ボランティア育成活動(4回・延べ12人)＋クリスマスのツリーハウスを作ろう♪(1回56人) (5)3公民館と笠原体育館合同事業「冬季卓球交流会」(1回28人) (6)3館合同企画「お正月の寄せ植え講座」(1回24人) (7)養正・脇之島・市之倉合同企画「家族の日」(1回2人)	仕様書以上 13点	①公民館まつりは規模縮小ながらも、実行委員会をはじめ地域の関係団体との連携を密にして、成功に導くことができた。 ②地域醸成事業では、他公民館との合同事業としての「卓球交流会」、リトミックや体操、読み聞かせなど親子で参加できる機会の提供とサークル化など、公民館活動の活性化が図られた。	13点				
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P75～P91 ①こどもの大学 (1)子ども大学チャレンジ隊(6回 参加166人、ボランティア48人) (2)多工高「夏のオープンキャンパス」(60人) (3)たじみ子どもの権利の日協賛「めざせ吹奏楽の星」(25人) (4)多高生徒によるサイエンスショー(2回・58人) (5)夏休み卓球教室＋障がい者スポーツ巡回卓球教室(2回・44人) (6)夏休み折り紙で作る「傘と小物入れ」(9人)・音とともだち♪リトミック(2回・14人) ②大人の大学 (1)10歳若返る！声を出す健康法(4講座15回・504人) (2)卓球の日＋大人の卓球の日(3講座19回・208人) (3)笑って体操教室＋はじめてよう体操教室(2講座8回・70人) (4)お茶の時間ですよ(通年)＋交流事業＋コンサート等(30回・753人) (5)古典の世界へ「枕草子⑤」(11回・136人) (6)手作りみそ味噌＋米麴ソース(各1回22人) (7)弥勒山春のミニ登山(15人) (8)ピアノの日(2回・12人) (9)ワンコイン厨房で楽しく料理(2回11人) (10)ボランティア養成講座(8人) ③連携事業 (1)「第28回戦争と平和展」記念講演(38人) (2)AED講習会(6区)(15人) ④ギャラリーようせい(19回) ⑤VIVA!まナビバ！(8講座35回198人)	期待以上 13点	①コロナの影響が少ない時期を選んで、多くの事業が実施された。地域ニーズやコロナ禍に求められている様々な事業を幅広く開催し、公民館活動を停滞させない努力が感じられる。 ②とりわけ多高及び多工高の生徒と小学生との交流の機会、高齢者サロンでの地域ボランティアの協力や養正幼稚園との交流などの企画を行い、学びの意欲やニーズに沿った地域活動の活性化に寄与している。	13点						
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃 ②保守・点検 ③保安・警備 ④小規模修繕 ⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P92 ①施設内外清掃(毎日)を実施。 ②定期消毒、除草等による衛生面の維持・美化保全。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点				
					年次報告書P92 ①法定点検を含め適正に実施。 ②消防用設備定期点検で指摘された風除室非常灯の取替を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
					年次報告書P93 ①機械警備業務を委託して実施(毎日) ②警報機器取り換え(防犯、火災監視サービスの追加)を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
					年次報告書P93 ①有償修理 全12件 総額425,275円 ②新型コロナウイルス感染拡大防止策としてトイレ洗面の自動水栓化、トイレ照明の一部LED化。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
					年次報告書P94 ①朝、夕方、閉館時に巡視。建物の屋内外と第2駐車場を目視点検。 ②台風通過後に生じた屋根の瓦のズレを修復。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P94 ①市ファイリングシステムに準じて、適正文書管理に取り組む。 ②最新情報の文書は共有し、円滑な窓口業務や計画的な掲示などの情報提供に努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			年次報告書P94 ①5Sの徹底による安全・安心・快適な施設づくりを実施 ②照明のLED化、室温湿度計の活用、こまめな消灯、扇風機・送風機の貸出活用による節電 ③毎年継続する講座を対象に、SDGsへの取り組みを実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P95 ①転倒事故防止のため、来場者の多い事業の際はホールと研修室を土足可。 ②足の不自由な方などの施設利用には、洋式化した1階和室を紹介。 ③入口近くに思いやり駐車場を設け、高齢者や障がい者に配慮。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			年次報告書P95 ①利用団体の預かり備品は保管申請書の提出を求め、危険物でないことを確認。 ②料理室の器具備品は利用後に点検。不良・破損の確認を徹底。写真表示や配置表で利用者に分かりやすく管理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P95 ①情報は業務遂行上必要な項目のみ。撮影許可や顔写真等の使用は事前承諾を得る。 ②感染防止対策による来館者情報は1か月保管後、シュレッダーにより適切に廃棄。 ③裏紙の再利用は、個人情報が含まれていない点検済み用紙を使用。 ④個人情報の記載された資料とデータは、鍵付きキャビネットに保管・管理	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし。	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし。	0点
3	当該施設の経営状況(5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入21,544,400円÷支出22,081,479円＝98%	100%未満 3点	【参考】令和元年度101%、2年度91.6%	3点
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	事業報告書P98 ①運動不足の声に応え、卓球、リトミックなど身体を動かす講座を実施。 ②AEDの屋外設置を受け、地域への周知のため6区との共催でAED講習会を実施。 ③高校生のサイエンスショーを放課後児童クラブで開催できるよう調整に努めた。 ④カブトムシ幼虫を配布したい個人の方の要望を受け、希望の小学生に配布。 ⑤コロナ禍で会員が減るサークル支援のため、各種広報で紹介するなどを実施。 ⑥養正小育友会の活動協力のためシトラスリボンの設置の継続。 ⑦養正地域社協の地域ボランティア活動推進のためベルマーク回収箱を設置等の協力。 ⑧重度障害のある個人の方からの依頼を受け、ボランティア募集チラシを設置。 ⑨駐車場拡張工事に伴う利用者への配慮。 ⑩新設駐車場について利用者目線で手すり、カーブミラー等の安全策を提案。 ⑪コロナ対策用清掃道具の充実の声を受けて、和室清掃用のモップを増加。 ⑫飛沫防止対策ビニールからアクリルパーテーションへの更新。	期待以上 9点	①利用者の公民館活動を継続していこうとするニーズに寄り添い、会員が少なくなり運営が厳しくなったサークルに対して会員募集のための支援に取り組まれた。 ②窓口対応や利用者向けアンケートより要望を適切に把握し、対応できている。 ③養正地域におけるボランティア活動の推進計画を理解し、公民館としての役割を果たしている。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし。	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	
				(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	①市の公共施設点検マニュアルを活用。長寿命化や地域ニーズに沿った改善を推進。 ②駐車場拡張工事に伴う来館者対応、地域への工事状況の説明などに努めた。 ②参加型の防災・避難訓練を実施。救急対応や地域防災意識の向上を図った。 ④子ども大学チャレンジ隊で避難訓練。学校外での体験を地域と実施。 ⑤利用しやすい図書コーナーづくりへの取組み。 ⑥地域ボランティア活動につながる事業や地域コーディネートにより公民館活動を活性化。 ⑦小・中学生ボランティアの活躍の機会を設けて、地域の人材育成を図った。 ⑧たじみ健康ハッピープランに基づく健康づくりの推進と交流の場を創出。 ⑨施設に求められる変化と利用者ニーズを汲取り、新規事業を提案。 ⑩地域の防災・減災力をテーマに、安心して暮らせるまちづくりを地域と共に推進。 ⑪感謝と希望の光「ようせいイルミネーション」を実施。	期待以上 14点
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし。	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ①近隣に幼稚園から小、中、高校まである地域性を活かし、子どもが活躍できる場の提供に積極的に取り組まれている。 ②古くからの住宅地でもあり、お互いの見守りで地域が支えあっている姿が公民館での活動や取組みにも表れている。地域に育てられている公民館であることがうかがえる。	合計85点 極めて良好